

認定地域建造物資産



第36号

(株)ノリタケカンパニー リミテド 事務本館

かぶしきがいしゃのりたけかんぱにーりみてどじむほんかん

認定年月日	平成24年6月1日
所在地	名古屋市西区則武新町三丁目1-36
年代	昭和12年（1937年）
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階一部4階、地下1階
特徴	名古屋を代表する建築家、鈴木禎次の晩年の作品であり、良好な姿で残る貴重な歴史的建造物。角地に建ち、外堀通りに面したコーナーを湾曲させた壁面が特徴的。壁面には、磁器タイルが貼られている。正面性や装飾を排した点でモダニズムの特徴を示す事務所建築と言える。また壁面構成に鈴木禎次が造詣の深かった新古典主義的な意匠も見られる。現在も(株)ノリタケカンパニーリミテドの本社事務所として現役で使い続けられている。
最寄駅	市バス「ノリタケの森」、地下鉄「亀島」